

医療介護総合確保促進法に基づく平成 27 年度千葉県計画（案）について

1 計画案について

（１） 26 年度第 1 回促進会議（平成 27 年 3 月 19 日開催）での説明からの変更点

- ① 現状分析・課題、施策の柱に変更はない。
- ② 計画に基づき実施する事業：前回の促進会議での意見等を踏まえ、産科医確保に資する事業や急性期病床から回復期病床等への転換、介護人材確保対策へのさらなる支援などの事業を追加・拡充した。

（主な追加・拡充事業）

【医療分野】

- ア）在宅歯科診療設備整備事業（在宅歯科診療に必要な機器整備への助成を増額）
- イ）在宅医療推進支援事業（在宅医療に係る県民啓発を実施するため増額）
- ウ）入院患者退院時支援事業（統合失調症の高齢入院患者の退院支援事業を追加）
- エ）病床の機能分化・連携を推進するための基盤整備事業（急性期病床から回復期病床への転換を図る事業を追加）
- オ）医師キャリアアップ・就職支援センター運営事業（医学生と産科医との意見交換会等を実施し、県内の産科医の確保を図るため増額）
- カ）医師不足病院医師派遣促進事業（自治体病院の産科医確保に資するため増額）

【介護分野】

- ア）介護施設の整備促進に関する事業（整備実施見込み数を踏まえた対応）
- イ）福祉・介護人材確保対策への支援事業（市町村の行う事業を支援するため事業費を増額）
- ウ）認知症施策推進総合戦略に関連する事業を追加

(2) 基金の規模

① 国に対して総額 66.9 億円を要望したところ。

内訳は、医療分野 44.6 億円、介護分野 22.3 億円。

(基金の規模)

(単位：億円)

	国への要望額		
	当初予算措置額	追加要望事業費	計
医療分野	30.4	14.2	44.6
介護分野	19.6	2.7	22.3
計	50.0	16.9	66.9

(3) 目標の設定

別紙資料 2-4 を参照

2 事業提案の状況

医療・介護関係団体、病院、市町村、医療保険者等から広く事業提案を募集し、56 団体から 226 件の提案をいただいた。

計画事業に反映させることができた提案件数は 48 件であった。

	提案件数	事業反映件数
医療分野	215 件	44 件
介護分野	11 件	4 件